

1 日 時 平成15年2月20日(木)13:30～15:00

2 場 所 岡山市役所本庁舎 3階 第3会議室

3 出席者 別紙委員名簿を参照(9名出席)

4 傍聴者 0人

5 会議の概要

岡山市障害者プラン(案)について自由に意見をいただいた。

6 主要な意見

「障害者団体の自主活動の充実」に団体だけでなく、障害者個人やグループも含めるべきだと思う。

「コミュニケーション障害に対する支援」を盛り込んでどうか。

「自閉症の人を介助する」という表現より「支援する」という表現が適切ではないか。

「安心して教育の場を選択できる」について、「障害の程度に応じて選択できる」にしてはどうか。

教職員研修の充実とともに、人員の確保、補助員の確保に努めるという記述が必要である。

通級指導教室の目標数値を増やす必要があるのではないか。

「障害者用トイレ」ではなく「多目的トイレ」としてはどうか。

障害者用トイレの設置校について、小学校と中学校を合わせているが、別々の方が良いのではないか。

障害者生活支援事業、障害児(者)地域療育等支援事業について、数値目標を設定して相談窓口の充実を図るべきではないか。

障害者ケアマネジメント推進について、市独自で研修して養成を図るべきではないか。

「障害の除去・軽減」という表現は適切でない。

児童虐待への対応を盛り込む必要がある。

「処遇」という表現は適切でない。「自閉症」ではなく「自閉症を持つ人」という表現の方が良いのではないか。

「検討する」という表現が多く少し弱い気がする。